



## 令和2年度を振り返って

校長 和氣 昭彦

新型コロナウイルス感染症に揺れた令和2年度も、明日で終了となります。今年度は多くの制約や変更があり、学校としても翻弄された一年間でした。その中でも、生徒は大きく成長したと思います。三年生は学校の代表として力強く卒業し、二年生は学校行事や生徒会活動、部活動においてリーダーとして活躍しました。一年生は中学校の学習にも慣れ、部活動にも力強く取り組んでいます。それぞれが、学級や学年、全校の様々な取組において、仲間と共に一人ひとり自分の「よさ」を見事に発揮して、多くの人に感動を与える素晴らしい活躍が出来ました。

さて、三年生は3月11日の卒業式で無事巣立っていきましたが、その中で次のような話をしました。

皆さんはこの一年間、新型コロナウイルス感染症の中で中学校生活をおくってきました。感染拡大により、修学旅行、合唱コンクールの中止、体育祭の規模縮小、部活動の短縮など、皆さんの中学校最後の学年が制約を受け、不自由な学校生活となりました。今まで当たり前に出たことが出来なくなり、先行きが見えない。そのような中で、みなさんが何を学び、何を感じ、どう過ごしたか、そのことはとても大切な体験です。この一年間、多くの人に助けられたこともあったと思います。その人たちとの関わりを忘れないでください。そして、保護者、先生方、多くの仲間への、感謝の気持ちを忘れず中学校を旅立ってください。

コロナ感染症によって、生徒は今までとは違った学校生活となりましたが、このような状況だからこそ、逆に普段では得られないものも数多く得たのではないのでしょうか。今回の経験を通し、生徒一人ひとりが感じた心の成長を、来年度に活かしてくれることを期待しています。

保護者の皆様にはこの一年間、何かとご協力、ご支援をいただき有難うございました。学校として今年度の教育活動を振り返り、新年度はさらに良い東鴨居中を創るべく、努力をしていきますので、ご支援の程よろしく願いいたします。



スローフに掲示された  
1.2年生のメッセージ



## 2年生 平和集会

22日(月)今年度行った平和学習のまとめを平和集会という形で行いました。

実行委員の生徒が中心になって会を運営し、第1部ではこれまでの学習の軌跡を演劇やクイズを交えながら発表しました。これまでに作製してきた「折り鶴のモニュメント」と「平和の壁画」も披露しました。

第2部では横浜大空襲の語り部、青木平衛さんを講師にお迎えしてご講演いただきました。第2次世界大戦の始まり、食糧がなくなり疎開した先でひもじい思いをしたこと、甘いもの欲しさに歯磨き粉や絵の具まで口にしたこと、その後の横浜大空襲の様子等、資料を用いながらお話しくささいました。その時焼死体をたくさん見たせいで、今でもなくなっている方を見ても何も感じないとおっしゃっていたことも。青木さんは88歳ですが、大変若々しく、これからも語り部としてご活躍いただきたい方です。



『こうして平和集会を開けたこと、とてもうれしく思います。』

緑学年の先輩が広島平和記念公園で響かせた「聞こえる」、青学年の先輩がコロナ禍で制限された中で披露してくださった「リメンバー」、そして両者の想いのこもった「平和宣言」。どれも素晴らしく、感動したことを思い出します。皆さんも覚えているのではないのでしょうか。コロナウイルスの影響で平和集会の形が変わってしまいましたが、ヒ

ガカモが繋いできた平和への「想い」は引き継がれ、大切にしてきました。

今日見てもらったものは私たちが今まで学習してきた軌跡であり、実行委員が平和について学び、考えてきた軌跡でもあります。皆さんがその想いを感じ取ってくれれば嬉しいです。そして、青学年から受け取った「想い」を次の代へと伝えていきましょう。』

実行委員長さんの言葉より。



「平和の壁画」

コロナウイルス感染症に翻弄させられた令和2年度も無事に幕を下ろします。学校教育を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。来年度もヒガカモをよろしくお願ひします。副校長 上田



「折り鶴のモニュメント」

令和3年度 4月当初の主な行事予定

- 4/7(水)・午前 着任式 始業式
- ・午後 第34回入学式
- 4/8(木)・離任式 2, 3年生 9時登校
- 1年生 10時登校
- ・新入生を迎える会
- ・部活リインターン
- 4/9(金)・学級写真撮影
- 4/12(月)・弁当開始
- ・身体測定、避難訓練

